

平成 29 年 7 月 12 日

眼科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 下方ぶどう腫に伴う漿液性網膜剥離の多施設後ろ向き観察研究

研究責任者 名古屋市立大学 眼科 安川 力

(共同研究機関と施設責任者)

兵庫医科大学 眼科 五味 文

住友病院 眼科 五味 文

市立札幌病院 眼科 木下 貴正

徳島大学 眼科 三田村 佳典

研究の目的

下方ぶどう腫とは傾斜乳頭という視神経乳頭の先天異常に伴って生じる眼球の形態異常で、黄斑部に漿液性網膜剥離(網膜の中心部に水がたまる)を生じ、視力低下や変視症(歪み)が生じることがあります。治療として眼球への注射や光線力学療法(レーザー)が試みられていますが、比較的稀な疾患であるため、長期的な経過は不明です。このため、多施設多数例における研究により、下方ぶどう腫に伴う漿液性網膜剥離の長期経過を明らかにすることを目的とします。

研究の方法

1 対象となる患者さん

2009年4月1日から2016年9月30日までに当科を初診され、下方ぶどう腫に伴う漿液性網膜剥離と診断され、1年以上通院を継続された方。

2 利用するカルテ情報

視力、網膜の状態、画像所見、治療方法を調査します。

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目

市立札幌病院眼科